

## 海外研修旅行

# ベトナム・ハノイ 4日間の旅



10月11日・日曜日 羽田空港発午前8時55分、空路ベトナム・ハノイへ。所要時間5時間20分（時差：-2時間）、12時15分にハノイ空港に到着。ハノイの10月の気候は日本の9月頃の気候です。

到着後ホテルへ。チェックイン後、ベトナム北部の伝統的な水上人形劇を鑑賞。（簾（すだれ）で隠された舞台裏に回った人形の操者が、腰まで水に浸かって演技を行い、歌と楽器に合わせて人形を動かす。動作には凄く躍動感がある。）

翌日2日目は、ハノイ市内観光に出発。ベト

ナム戦争が終結した1975年に建造された「ホー・チ・ミン廟」は、大理石づくりの廟で、1969年に亡くなったホー・チ・ミンの遺体が安置されている。次に見学コースは、世界遺産の「文廟」（孔子廟）、孔子を祀る目的で1070年に建立された廟。境内にはベトナム最古の大学があり、3年に一度の科挙合格者の名が刻まれた石碑が並んでいる。次に、ハノイ市内の中心にある穏やかな姿のホアンキエム湖、緑豊かな湖畔は人々の憩いの場となっている。湖上にある、13世紀に元の侵攻を撃退した将軍が祀られている「玉山祠」（ぎょくさんじ）を見学。



見学途中のバスの中、現地のガイドさんの話では、ベトナムの総人口は9千万人で平均年齢が29歳と若い人が多く、10年も経てば日本の人口を超えるという話でした。また、交通事情をみると道路を無数のオートバイが埋め尽くす状況で、道路を横断するにも大変苦労しました。

3日目は、ベトナム屈指の景勝地である世界遺産のハロン湾クルーズ船めぐり。ハロンとは「龍が降りる地」という意味だそうです。ハノイから車で4時間ぐらい離れた場所にハロン湾があり、奇岩を眺めながら船上で味わう海鮮料理は絶品で、時間をかけても行く価値のある世界遺産のひとつです。

ベトナムの旅で感じたことは、一言で「これから発展する国」だと思いました。

今回の研修旅行は31名の参加をいただきました。参加者の皆様ありがとうございました。

